

電通大展

申込不要

参加費無料

2018(平成30年) in たごくり

オープニング
セレモニー

10.7(日) 13:00~14:00 調布市文化会館たごくり

1階 エントランス
ホール

ロボットの【Sotaくん】【ダンちゃん・ボールくん】がセレモニーの司会進行をお手伝いします。そのほか、三次元CGを駆使用するインタラクティブ・ダンス・パフォーマンス、魚型バルーンロボットの空中遊泳、ヘビ型ロボットの操縦、UECコミュニケーションミュージアム所蔵の歴史的音響機器による演奏など、さまざまなアトラクションをお楽しみいただけます。

※内容は変更する場合があります。

展示期間 10.8(祝)
~10.16(火)

公開時間

平日 12:00~16:00

土日祝 11:00~16:00

10.10(水)は休室

※10月10日(水)は展示品入れ替えのため、展示公開はお休みさせていただきます。

調布市文化会館たごくり 2階 北ギャラリー

来て! 見て! 体験して!

感じる、学べる、楽しめるアトラクションがいっぱい

ご案内のお手伝いをする
アシスタント・ロボットの
【Sotaくん※1】と
【ダンちゃん・ボールくん※2】
です。みなさんのご来場を
お待ちしております。



駅前開発等の事情により、駅前状況が異なる場合があります。あらかじめご承知おきのうえ、お気をつけてお越しください。

※1 【Sotaくん】ガイストーン社製
※2 【ダンちゃん・ボールくん】モバイルクリエイティブ社製

電通大 展

2018(平成30年) in たづくり

オープニングセレモニー

13:00~14:00

調布市文化会館たづくり 1階エントランスホール

インタラクティブ・ダンス・パフォーマンス「クロック(時計)」

モーションセンサーを組み込んだ小道具を操りながら踊るダンスの動きで3次元CG映像を動かす、未来への希望を表現。(児玉幸子准教授研究室)



※画像はイメージです

司会者とアシスタント・ロボットによるイベント紹介

ロボットの【Sotaくん】【ダンちゃん・ボールくん】がセレモニーの司会進行、コンテンツ紹介をお手伝いします。



歴史的音響機器による演奏

UECコミュニケーションミュージアム所蔵の約100年前のエジプソンの蝸管蓄音器などによる演奏をお楽しみください。



第2クルのコンテンツ

「舐める、ことでコミュニケーションする不思議な生物「りっかーたん」

普段はじっとしていますが、ケージの中の「りっかーたん」の前に手を差し出せば、きっとその手を舐めてくれるでしょう。「りっかーたん」がどんな思いで触れ合おうとしているのか、ぜひ感じ取ってみてください。(野嶋琢也准教授研究室)



アレっ!? 自分の声か他人の声に… 声の特徴を捉えて変換できるシステム

マイクに入力された男性の声が、話を聴いている女性の声に変換。また、男性の声が女性の声へ、5段階に移っていく様子もお聴きいただけます。(中鹿巨助教授研究室)



映像に溶け込んで触れ合える プロジェクションマッピングの世界

最新のプロジェクションマッピング技術を用い、あらゆるものをディスプレイに変える「どこでもディスプレイ」を実現。部屋にいながら映像の中に入り込んだり、映像に直接触れたりすることができる体験型コンテンツです。全ての展示は、カメラとプロジェクタといった身近な機器のみで実現されています。皆さんの家庭でもすぐに使える近未来の映像投影技術を、是非体験してください。(橋本直己准教授研究室)



展示スケジュール

展示コンテンツは事情により、予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。



全てのコンテンツ

申込不要 参加費無料

国立大学法人 電気通信大学

協賛：調布市

第1クルのコンテンツ

空中を自由に泳ぎまわる! 遊泳魚型バルーン・ロボット

魚型バルーンロボットは、内田雅文教授の研究室が独自開発している空中を移動するロボット。軽量な内骨格にヘリウムガス充填のバルーンを取り付け、身体のかねり運動で空中を浮遊・遊泳します。安心・安全なドローンとも言えます。(内田雅文教授研究室)



操縦体験も楽しめる! ヘビ型ロボット大集合

手足がないにもかかわらず、体を巧みに動かし、荒地や壁、木登り、遊泳など、縦横無尽に移動するヘビを模倣したロボットです。これまでに開発してきたいろいろなヘビ型ロボット(研究用、掃除用、マッサージ用、レスキュー用、点検用など)を展示します。動作デモンストレーションや操縦体験を通じて、ヘビ型ロボットの難しさや面白さをぜひ体感してください。(田中基康准教授研究室)

トントーン・ツートントントン…

「モールス通信練習装置」でモールス体験など

無線技術者の養成が無線電信講習所(電気通信大学の前身)の設立目的でした。昭和50年代まで電気通信大学の教室で使われていた「モールス通信練習装置」を使って、モールス音を出す体験ができます。この他にもUECコミュニケーションミュージアムの所蔵品を展示予定です。



スタンプラリー 全期間連動開催予定
集めたスタンプの数に応じて 景品プレゼント

第3クルのコンテンツ

SF映画で見た`空中に浮かぶ文字や映像、空中像で彩る未来の公共空間

電気通信大学 Media Design Lab では、3Dメガネなどの特別な装置を身につけることなく、CG映像などを空中に浮かび上がらせる装置を作っています。最先端の技術を使って、ファンタジーに出てくるような妖精が実際に部屋に現れるようすを、ぜひご覧ください。(小泉直也助教研究室)



ふらっとFLAT

(酔っぱらい疑似体験)

酔っぱらい疑似体験装置

デバイスを装着することで、酔っぱらった状態を擬似的に体験することができます。実際にお酒を飲むわけではないので、未成年の方でも体験可能です。酔っぱらったときの体の状態を是非体験してください。(楽力教育ロボメカ工房)



「ふらっとFLAT~酔っぱらい疑似体験装置~」は10月14・16日のみの展示です。10月15日は第1クルの「モールス通信練習装置」などの再出展となりますので、ご了承ください。

アバター・ロボットアームを操ろう 腕の動作をロボットアームで実現

肩、肘、手首の3関節がある腕の動きを同じサイズのロボットアームで実現。体験者の腕の動作をセンサーで計測し、同じ動作をロボットアームに再現させます。(姜銀来准教授研究室)

